

蘇生会総合病院 会報

Vol.73 2022年7月

- page2 『救急科 MRI 検査について』
page3,4,5 『医師のご紹介』
page6 『夏野菜を使ったキーマカレー』
page7 『新棟増設のご紹介 / 指針』



思いやりの気持ちで
心とからだの蘇生を
患者様の信頼と要望に
全力で応える医療を

建仁寺 夏の潮音庭



当院は財団法人日本医療機能評価機構
による病院機能評価の認定病院です。



医療法人社団
蘇生会

蘇生会総合病院 (日本医療機能評価機構認定病院)
老人保健施設 アールそせい
老人保健施設 第2アールそせい

蘇生会訪問看護ステーション
蘇生会居宅介護支援サービスセンター
蘇生会クリニック サイバーナイフセンター

救急科 MRI 検査について

救急科の吉川です。救急医療には各種画像検査が欠かせません。今回はその中でも新しい MRI 検査についての話を、放射線科の住（すみ）さんから聞くことにしました。

Q1：新しい MRI の特徴を教えてください。

当院では検査の不安解消、検査空間の改善のために、検査中でも患者様に映像と音楽を楽しんでいただける環境を整備しました。また、最大 80% の静音化を可能にする技術の導入で、騒音による不快感が低減しました。

Q2：映像はどのようなものでしょうか？

映像システム In-bore Solution について説明します。映像のテーマを選択すると、そのテーマに合わせて検査室の照明や映像が変化します。ミラースクリーンを装着することで、検査中映像を見ることができ、今まで MRI 検査のネックであった閉塞感が改善され、快適に検査が受けられるようになりました。また、検査の進行状況を画面下のバーで確認でき、息止め時間をガイドすることにより、安定した息止めができるようになりました。
(一部映像を見る事の出来ない検査もあります)

Q3：音についてはどうですか？

ComforTone という、新しい静音技術があります。専門的には、各シーケンスに応じて傾斜磁場の印加を変化させることで最大 80% の静音化ができるようになりました。検査音がなくなったわけではありませんが、音圧を下げ、ヘッドホンから音楽を流すことで、騒音による不快感が低減しました。また検査室の壁に遮音壁在使用し、音漏れが検査室内に反射されて騒音が増大することもなくなりました。

Q4：実際に受けた方の感想はどうですか？

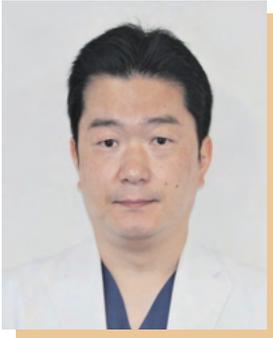
以前の装置も撮影されている方に、以前と比べてのアンケートを取らせて頂いたところ、97%の方が「満足」か「やや満足」という結果が得られました。

Q5：検査時間も短くなりましたよね？

はい、以前の装置と比べて全ての部位で 5 分～ 10 分、撮影時間が短縮されました。特に急性期脳梗塞疑いの MRI 検査の場合、10 分程度の撮影で診断が可能となりました。

当院では今後も苦痛なく検査を受けてもらえるよう取り組んでまいります。
放射線科の皆様、ありがとうございました！

文責 / 救急科 吉川 徹二 ・ 放射技師 住 直樹



外科
植木 智之
Tomoyuki Ueki

皆さま、こんにちは。2022年4月より外科部長として勤務させていただいております植木智之と申します。出身地は兵庫県神戸市です。平成13年(2001年)に滋賀医科大学医学部医学科卒業、同附属病院で研修後、京都第一赤十字病院・外科レジデント、大学院を経て、大阪府堺市のベルランド総合病院・外科医長、京都第一赤十字病院・外科医長、滋賀医科大学医学部附属病院・大腸外科スタッフ、と卒後21年間研鑽を積んで参りました。直近の10年間では2000件以上の消化器外科手術に従事しております。専門領域は大腸肛門外科(日本大腸肛門病学会専門医・指導医取得)ですが、当院では消化器外科領域全般を担当させていただいております。痔核、鼠径ヘルニア、胆石症などの良性疾患の治療のみならず、急性腹症(腹痛を伴う救急疾患)に対する手術治療、消化器癌に対する腹腔鏡手術、化学療法を含めた集学的治療を行っており、ガイドラインに準拠した適正かつ安全な医療の遂行を実践しております。地域の皆さまの健康、医療水準の向上に微力ながら貢献させていただくべく邁進してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



内科
玉置 大
Dai Tamaki

4月より蘇生会総合病院の消化器内科医長として勤務いたしております。3月までは医仁会武田総合病院に勤務しておりました。消化管と胆膵領域における内視鏡診断と内視鏡治療が専門分野となります。特に、早期の食道癌・胃癌・大腸癌に対する内視鏡切除(EMR・ESD)、膵腫瘍や粘膜下腫瘍やリンパ節腫大に対する超音波内視鏡診断(EUS・EUS-FNB)、胆管結石や胆管腫瘍や膵腫瘍に対する胆膵内視鏡処置(ERCP)に関しましては、地域の基幹病院においても最先端の医療をご提供できるよう積極的に研鑽を積んでおります。これまで培ってきた経験や技術を最大限に発揮し、地域医療に貢献してまいりたいと考えております。異動に伴って、超音波内視鏡検査(EUS)、超音波内視鏡下穿刺生検(EUS-FNB)、超音波内視鏡下穿刺ドレナージ(EUS-BD・EUS-CD)、術後再建腸管に対するバルーン内視鏡下胆膵内視鏡処置(BAE-ERCP)が実施できる体制を整えました。また、主治医の判断や病変の大きさにもよりますが、大腸ポリープの日帰り内視鏡切除が実施できるように体制を整えております。昨今における患者様のニーズに応えるため、できるだけ低侵襲かつ短期入院での内視鏡治療を目指しております。蘇生会総合病院ではホームページのリニューアルや新棟の建設などを行っており、地域における基幹病院としての機能が益々充実いたします。将来的には内視鏡室の拡充も予定されており、地域の方々の健康をお支えするために内視鏡診療を充実させたいと考えております。

医師のご紹介



内科
伊藤 正浩
Masahiro Ito

初めまして、この4月より蘇生会総合病院にて診療させていただいております伊藤正浩と申します。出身は愛媛県の今治市で、タオルと造船の町でのびのびと幼少期を過ごし、地元の愛光学園に入学、その後大阪医科大学（現大阪医科薬科大学）へ進学しました。

大学卒業後は、同出身大学にて研修させていただき、進路に迷っていた際に内視鏡検査と出会い、大変興味を持ち消化器内科を専攻しました。初期研修後は、京都市立病院の消化器内科医として、内視鏡検査によるできる限り早期の癌診断、治療に情熱を傾けながら、化学療法による腫瘍診療、肝臓、胆嚢、膵臓、腸管疾患等、幅広く診療させていただいております。なかでも炎症性腸疾患の診療に関しまして外科と協力しつつ、力を入れて診療させていただいております。これまで同様、5ASA 製剤を軸とし、ステロイドや種々の Bio 製剤の導入も積極的に行って参りたいと考えております。

「すべては患者様のために」という理念の基、これまでの経験を活かしつつ蘇生会総合病院での内科診療において、地域の皆様から安心・信頼される医療を提供できるよう日々精進、研鑽を重ねて参りたいと考えております。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



脳神経外科
末松 裕貴
Yuki Suematsu

脳神経外科の末松裕貴と申します。今年度4月より蘇生会総合病院に着任しました。平成25年に宮崎大学を卒業し、初期研修を終了後、出身大学である宮崎大学の脳神経外科に入局し、大学病院をはじめ、宮崎県内の市中病院で勤務させていただきました。今回ご縁があり出身地である京都で働かせていただくことになりました。脳卒中診療や外傷診療はじめ、脳神経疾患全般の診療を

通して少しでも地域の医療に貢献できるように尽力させていただく所存です。まだまだ若輩者ですが精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。



救急科
小澤 達也
Tatsuya Ozawa

2022年4月より救急科に着任した小澤達也と申します。茨城県鹿嶋市出身で2010年千葉大学卒業です。初期研修医より関西に参り、京都、奈良、大阪などで勤務し心疾患を中心に診療してきました。今回、救急科にて勤務させていただくことになりましたが、各科のプロフェッショナルの先生方と連携し患者様に最高の医療を提供するという使命のもと診療に従事していく所存です。そのためには職種にかかわらず、スタッフの皆様と協力しコミュニケーションを大切にし、よりよいチームワークを築いていければと考えております。よろしくお願い致します。



不整脈科
露木 清尊
Kiyotaka Tsuyuki

2022年4月より胸部心臓血管センター不整脈科へ赴任しました露木清尊と申します。2014年に藤田医科大学を卒業後、循環器内科医として2016年より医仁会武田総合病院でカテーテル治療や心不全治療など専門的治療を行ってきました。同時に、不整脈でお困りになる患者様と関わる機会が多かったこともあり、不整脈に対するカテーテルアブレーションやペースメーカー留置といった不整脈治療にも携わってきました。現在、心房細動や発作性上室頻拍などの頻脈性不整脈に対してカテーテルアブレーションを行うことで根治を目指すことが可能となっています。徐脈性不整脈に対しては患者様の症状など必要に応じてペースメーカー留置を行います。現在はリードを必要としないリードレスペースメーカーの登場により、適応のある患者様に対してはリードレスペースメーカー留置も施行が可能です。蘇生会総合病院では、これまでの経験を活かして地域の方に少しでもお役にたてるように努めていきたいと考えております。今後ともよろしくお願い致します。

夏野菜を使ったキーマカレー

いよいよ本格的な夏の始まりです！暑さで食欲が落ちたりしていませんか？暑い日が続く夏は料理をするのも大変ですね！そこで、簡単に作れる夏野菜カレーを紹介します。今回使用した夏野菜の茄子には体を冷やす作用があり、ズッキーニにはカリウムが多く含まれているので、高血圧予防やむくみ解消効果があります。また、カレーなどの香辛料は味にアクセントがあるため塩を控えても美味しく食べることが出来るので、塩分制限を心掛けている方におすすめです。夏野菜は、火が通りやすいので、煮込む時間が短くても美味しく調理する事が出来ます。夏場を乗り切る体力をつけるために毎日の食事をしっかりと摂り、健康的な生活を送りましょう！



材料 (2人分)

合挽き肉	250g
玉ねぎ	1/2個
ズッキーニ	1本
茄子	1本
パプリカ(赤・黄)	各1/2個
ニンニク	適量
生姜チューブ	適量
水	200ml
★カレー粉	大さじ2
★ケチャップ	大さじ2
★ウスターソース	大さじ1
★	(*スパイスにターメリック、クミン、コリアンパウダー、コショウ、唐辛子などお好みで入れても美味しく出来上がります)

作り方

- ①野菜は少し小さく切っておく。(お好み)
- ②フライパンでひき肉を炒め、色が変わったら玉ねぎを入れる。ニンニク、生姜チューブ適量(お好み)を入れる。
- ③残りの野菜全てフライパンに入れ、茄子に火が通るまでよく炒める。
- ④お水を入れ、沸騰したら★を入れて、少し水分をとばしたら完成。

写真はレタス、トマト、ゆで卵を添えてみました

☆1人前 エネルギー：462Kcal 塩分：1.3g

蘇生会総合病院では、平成19年に新館をオープンし、急性期病棟、回復期リハビリ病棟、慢性期病棟をそなえた総合的な医療を一つの施設内で行ってまいりましたが、人口約28万人の伏見区では2045年においても、現在より医療需要予測は高く、全国的にも救急搬送件数は増加の傾向が見られるなど、今後は現在の水準を上回る医療サービスの提供が必要となります。このような状況に対応すべく、当院では新しい設備や医療機器を備えた新棟を建築し、伏見区を中心とした地域の中核病院として患者様に良質の医療とサービスの提供を目指してまいります。新棟では救急受入体制の強化や、血液浄化センターでの透析療法の受入の増加に対応する予定で、完成は令和5年7月になります。完成するまでの期間は、工事のため大変御不便をおかけすることとなりますが、御理解、御協力を頂きますようによろしくお願い申し上げます。



文責 / 宮野 正樹

蘇生会総合病院 指針

理念

思いやりの気持ちで心とからだの蘇生を
患者様の信頼と要望に全力で応える医療を

基本方針

- ① 最新で質の高い医療
- ② 誠実で正しい医療
- ③ 地域社会に貢献できる医療
- ④ 急性期疾患と慢性期疾患とを含めた総合的医療
- ⑤ 患者様の権利を尊重した医療

以上を提供する

患者様の権利

- ① 人として人格を尊重される権利
- ② 診療内容について十分な説明を受ける権利
- ③ 納得のいかない診療を拒否する権利
- ④ 自分の受けた診療について知る権利
- ⑤ 清潔な環境で診療を受ける権利
- ⑥ プライバシーを保護される権利

患者様の義務

他の患者様の迷惑となる言動をしない

臨床倫理の方針

患者様を中心とした公正な医療を提供するために、次のとおり臨床倫理の方針を定めます。

- ① 「患者様の権利」を尊重した医療を提供します。
- ② 個人情報保護と職務上の守秘義務を遵守します。
- ③ 診療行為に関する関係法令を遵守します。
- ④ 国籍、人種、信条などに左右されることなく、公平な医療を提供します。
- ⑤ 生命の尊厳に関する医療行為や臨床研究などは、倫理委員会で審議を行い、方針を決定します。

地図・交通のご案内

ACCESS

▶ JR 京都駅・地下鉄京都駅八条口より
市バス 19 国道大手筋下車 所要時間：約 29 分

▶ 地下鉄竹田駅・近鉄竹田駅より
市バス南 3 国道大手筋下車 所要時間：約 16 分
タクシー 所要時間：約 7 分

▶ 京阪中書島駅より
市バス 19、20、22 国道大手筋下車 所要時間：約 8 分
タクシー 所要時間：約 5 分

高速道路より

京都南インターより、国道1号線南へ2キロ 阪神高速8号～国道1号線角
▶ 阪神高速8号京都線 城南宮南出入口より南下
大手筋通り西進 国道1号線

無料シャトルバス

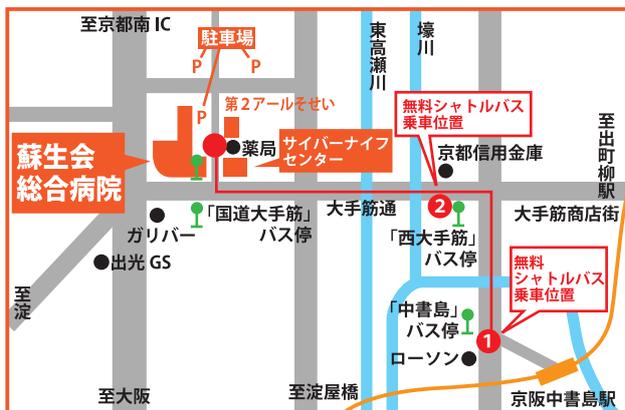
バスの走行ルートは2系統ございます。
①京阪「中書島」ルート（右記上部地図参照）
②地下鉄・近鉄「竹田」ルート（右記下部地図参照）
※渋滞時に右記地図とは違うルートを通る場合がございます。
※竹田ルートの乗車位置は竹田駅西口4番出入口から、高速道路の高架をくぐって道路を渡り、右側50メートル程進んだ付近の歩道上でお待ちください。停留所等の目印はございません。

月曜日から土曜日まで運行しております。
どうぞご利用下さい。（日曜日・祝日は運行なし）。
何かご不明な点があればお問い合わせ下さい。
時刻表は病院玄関横または受付にございます。



蘇生会総合病院
〒612-8473
京都市伏見区下鳥羽広長町 101 番地
TEL : 075-621-3101 (代)
FAX : 075-612-5790

①京阪「中書島」ルートのご案内



②地下鉄・近鉄「竹田」ルートのご案内



※表示の時刻表は令和3年12月10日現在のものです。予告なく変更する場合がございますのでご了承下さい。
最新の時刻表は院内で掲示・配布しておりますのでご確認ください。



蘇生会総合病院 送迎バス 時刻表 ※日曜・祝祭日は運休※

①京阪「中書島」ルート

中書島駅 発		西大手筋 発		病院前 発	
7	30 45	7	32 47	7	37 52
8	00 15 30 45	8	02 17 32 47	8	07 22 37 57
9	05 25 45	9	07 27 47	9	17 37 57
10	05 35	10	07 37	10	27 57
11	05 35	11	07 37	11	27 57
12	05 35	12	07 37	12	27 57
13	05 35	13	07 37	13	27
14	48	14	50	14	40
15	48	15	50	15	40
16	48	16	50	16	40
17	15 30 45	17	17 32 47	17	10 25 40 55
18	00 20 40	18	02 22 42	18	15 35 55
19	00	19	02	19	15

②地下鉄・近鉄「竹田」ルート

竹田駅 発		病院前 発	
7	30	7	
8	05 35	8	20
9	35	9	20
10		10	50
11	05	11	50
12	05	12	50
13		13	50
14	20	14	
15		15	
16		16	
17		17	20
18		18	00
19		19	